

2021 年人権文化セミナー連続講座・第 1 回

～部落差別をなくす人権教育入門～

2021 年もコロナウィルスへの対応として例年行なってきましたフィールドワークにかえて ZOOM オンラインで連続講座のご案内をいたします。

人権文化セミナー連続講座の第 1 回として「部落差別をなくす人権教育」をテーマに NCC 部落差別問題委員会の水野委員の講演をひらきます。

幕末の 13 代弾左衛門は幕府の御典医・松本良順や新撰組の近藤勇などと交流、身分引き上げと幕府軍へ参戦。8 代将軍徳川吉宗が金納令に書かれた「穢多」呼称への抗議・第 6 代弾左衛門の町奉行所への書上、明治 2 年の東京府に提出した醜名除去の嘆願書から明治 4 年の賤称廃止の太政官布告・法制化の意義、幕末の被差別部落出身者の祖先が部落差別に対してどのような抗議をし、どのような自尊感情を持って差別と向き合ったのか、そこから現代の部落差別をなくす教育の内容と方向性を考えます。そして、皮革技術が現代の私たちの暮らしや文化に深く関わっていることについても学びます。

日時 2020 年 4 月 20 日 (火) 19 時 30 分～ 21 時

場所 ZOOM オンライン (参加 URL は後日メール送信)

参加費 500 円 定員 25 人

申し込み NCC 部落差別問題委員会へ名前、所属、住所、電話、メールを明記してメールで nccbdic@gmail.com へお申し込みください。

講演 部落差別をなくす人権教育入門

「と畜からはじまる暮らしと文化

～自己肯定感・自尊感情、そして気づきのある学び～

講師 水野松男 (NCC 部落差別問題委員会)



甲冑 (生革)



太鼓 (生革)



墨 (にかわ)



ぼたん祭 (リン脂質)



戊辰戦争 (甲州勝沼の戦い)



13 代・弾左衛門 (弾直樹)



石垣元七



松本良順 (松本順)



近藤勇



西村勝三



大倉喜八郎



伊沢栄一

参考図書①「弾左衛門とその時代」(河出文庫) 文庫 塩見 鮮一郎 (著) * 近世社会における長吏や非人の社会的役割 2 章 弾左衛門という制度 (14P) ~ 3 章 弾直樹の生涯 (小伝) (111P) ②「松本順自伝・長与専斎自伝」(東洋文庫 386) * 13 代弾左衛門と幕府の御典医・松本良順・新選組局長・近藤勇との出会い (60 P - 68P) ③「皮革産業沿革史・上巻」皮革産業沿革史編纂委員会 編 東京皮革青年会 * 弾直樹の製革・製靴業の創設 (123P-139P) ④「部落の歴史像 - 東日本から起源と社会的性格を探る」藤沢 靖介 * 戦国時代の皮革生産者の社会的役割、長吏呼称の意味 (33 P ~ 48 P) * ①は書店。②~④は都立図書館。

主催 日本キリスト教協議会 部落差別問題委員会